

関西国際空港と大阪国際空港の経営統合について



新関西国際空港株式会社設立 (2012.4.1)

関西空港と伊丹空港の経営統合 (2012.7.1)

経営戦略 (2012.7.13)

経営計画 (2012.10.24)

OAT株式100%取得(2013.12.27)

事業価値の最大化

戦略的成長プログラム



「新関西モデル」

日本初の空港ビジネスモデルにより
 アジアのリーディングエアポートを目指した成長を実現
 ～「空を変える。日本が変わる。」ための TAKE OFF ～

国家的戦略プロジェクト（日本初の試み）

国の基幹インフラにおける民間主導の経営とコンセッションによる民間資金の活用

- 土地保有と運営の分離
- 航空系事業と非航空系事業（商業事業）との一体化
- 民間主導の徹底
- コンセッション（公共施設等運営権）の設定
- 複数空港の運営

新しい取り組み

カスタマーズ・アイ

- ・利用者、エアラインなどの目線に立った料金設定
- ・お客様満足度を向上させるための快適性の追求など

料金戦略

- ・11年ぶりの着陸料引下げ
- ・新規需要の成長をサポートする増量割引の複数年化
- ・伊丹空港における低騒音機導入促進料金など

LCCターミナル

- ・我が国初のLCC専用ターミナル（第2ターミナル）の整備・運営
- ・LCCの更なる成長をサポートするための第3ターミナルの整備

貨物ハブ

- ・FedEx社北太平洋地区ハブに向けた貨物施設の整備
- ・更なるエアライターの拠点を致すなど

ローコストオペレーション

- ・民間的手法の徹底、経営統合のシナジー効果などによる施設運営費の削減
- ・空港運用の体制見直し（マルチオペレーション）など

環境先進空港（スマート愛ランド構想）

- ・グリーンエネルギー、再生可能エネルギーの利活用促進
- ・低騒音・低排出機材の導入促進など

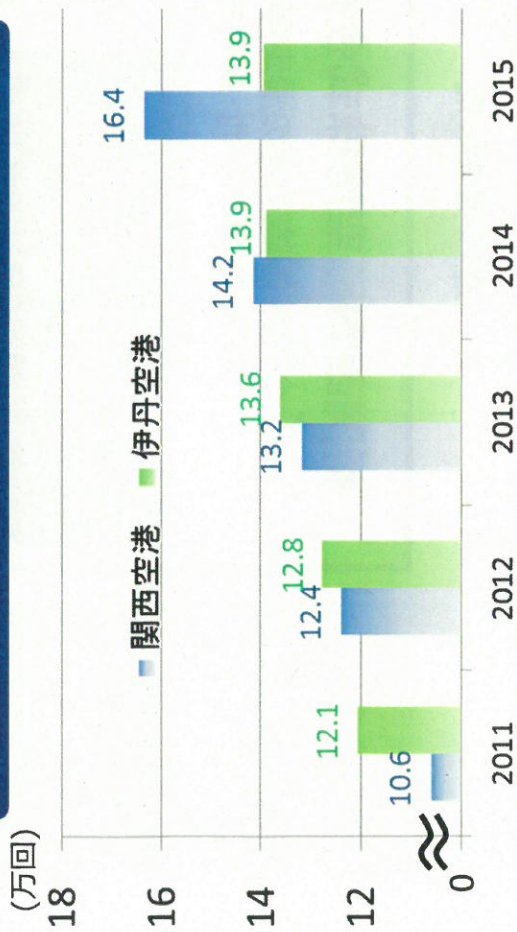
国際事業展開

- ・新関西モデルの国内外への情報発信
- ・コンサルティング等の海外事業の展開など

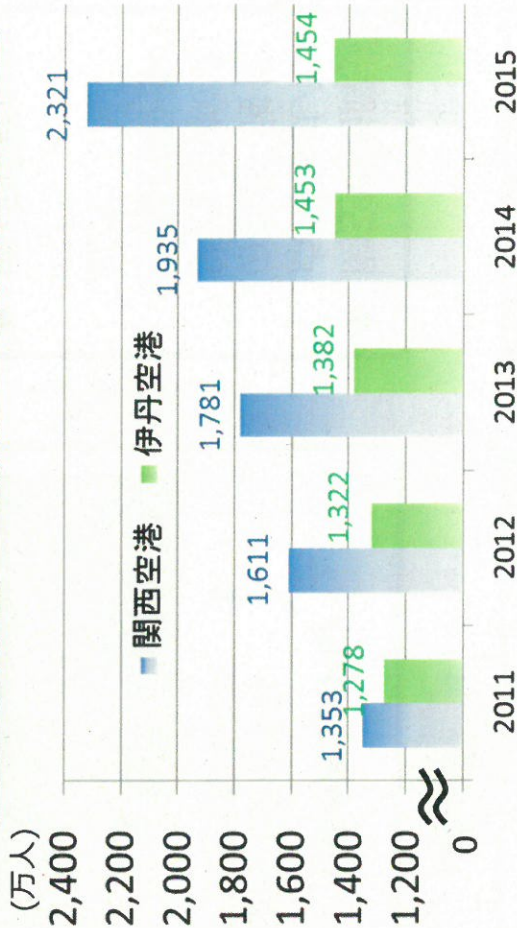
関西国際空港の運営・経営概況



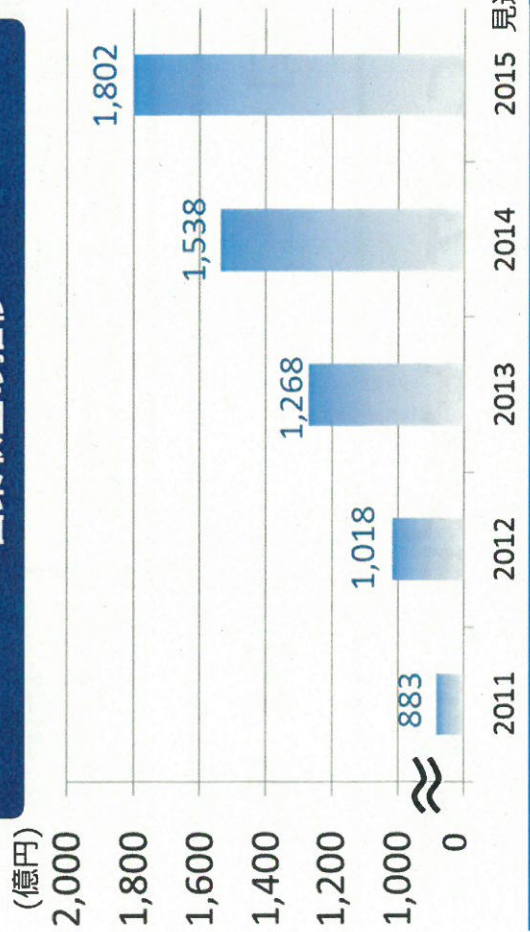
発着回数の推移 (暦年)



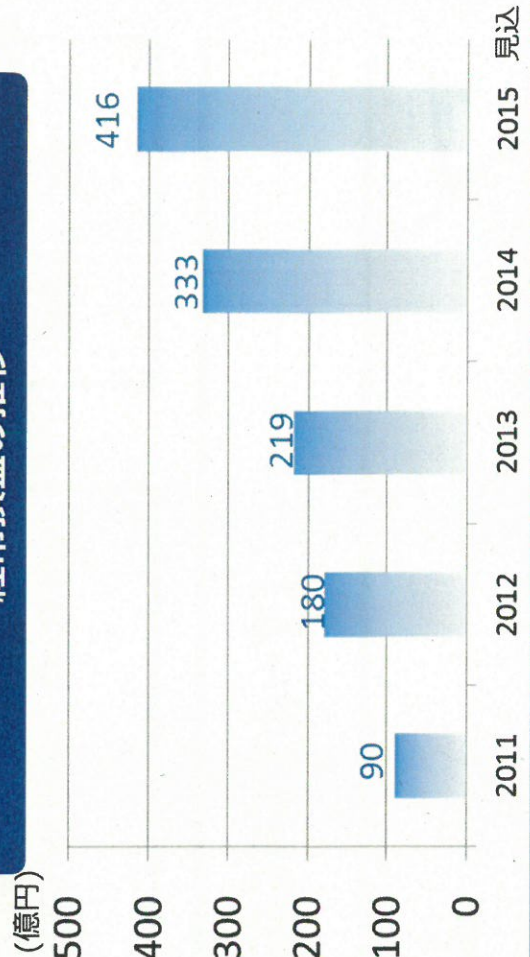
旅客数の推移 (暦年)



営業収益の推移



経常損益の推移



コンセッションスキームについて



[役割]

[コンセッションスキーム]

運営権
取得者
(投資家等)

関西エアポート株式会社
(オリックス株式会社(代表企業)、VINCI Airports・その他出資)
公共施設等運営権を取得し、**両空港の運営**を実施
(運営期間：2016年4月～60年3月の44年間)

着陸料・商業売
上等の運営収入

運営権の設定

運営権対価

空港
管理者

新関西国際空港株式会社 (国出資100%)

- ◇ 関西国際空港の滑走等の空港資産の所有
- ◇ 伊丹空港の土地・滑走等の空港資産の所有

KIX



ITM



- 関空の国際拠点空港としての再生・強化、関西全体の航空輸送需要の拡大

- 関空債務の早期の確実な返済

貸付 ↑ ↓ 地代

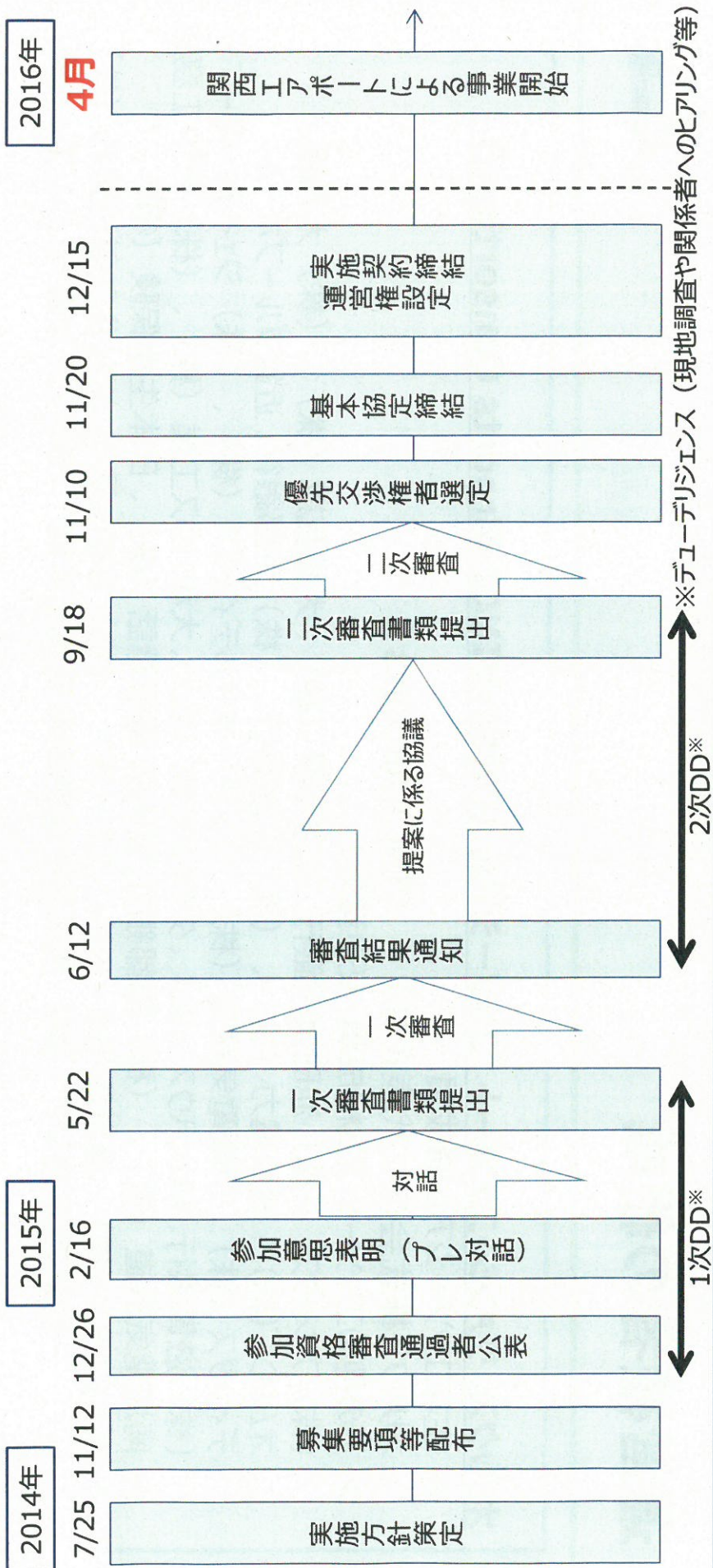
関空土地保有会社
(連結会社)

コンセンションのスケジュールについて



12月15日、オリックス、ヴァンシ・エアポートコンソーシアムが設立した、両空港を運営する主体となる「関西エアポート株式会社 (Kansai Airports)」との間で、事業運営に係る権利義務を定める実施契約を締結。2016年4月から同社による事業運営を開始する予定。

スケジュール



運営権者の組成



オリックス、ヴァンシ・エアポート コンソーシアム (ORIX・VINCI Airports Consortium)

- 主なコンソーシアム構成員：
オリックス株式会社（代表企業）、VINCI Airports
- その他のコンソーシアム構成員（50音順）：
(株) アシックス、(株) 池田泉州銀行、岩谷産業（株）、大阪瓦斯（株）、(株) 大林組、
オムロン（株）、関西電力（株）、(株) 紀陽銀行、(株) 京都銀行、近鉄グループホール
ディングス（株）、京阪電気鉄道（株）、サントリーホールディングス（株）、(株) ジェイティービー、
(株) 滋賀銀行、積水ハウス（株）、ダイキン工業（株）、大和ハウス工業（株）、(株) 竹中工務店、
南海電気鉄道（株）、(株) 南都銀行、西日本電信電話（株）、日本生命保険（相）、
パナソニック（株）、阪急阪神ホールディングス（株）、(株) みずほ銀行、三井住友信託銀行（株）、
(株) 三菱東京UFJ銀行、(株) 民間資金等活用事業推進機構、(株) りそな銀行、レンゴー（株）

平成27年12月同コンソーシアムが「関西エアポート(株)」を設立

- 株主拠出資金：800億円(オリックス40%、ヴァンシ40%、その他構成員20%)
- メザニンローン：200億円（民間資金等活用事業推進機構）
- シニアローン：1,600億円（みずほ銀行、三井住友銀行、日本政策投資銀行）
（金額・比率は28年4月時点の予定）

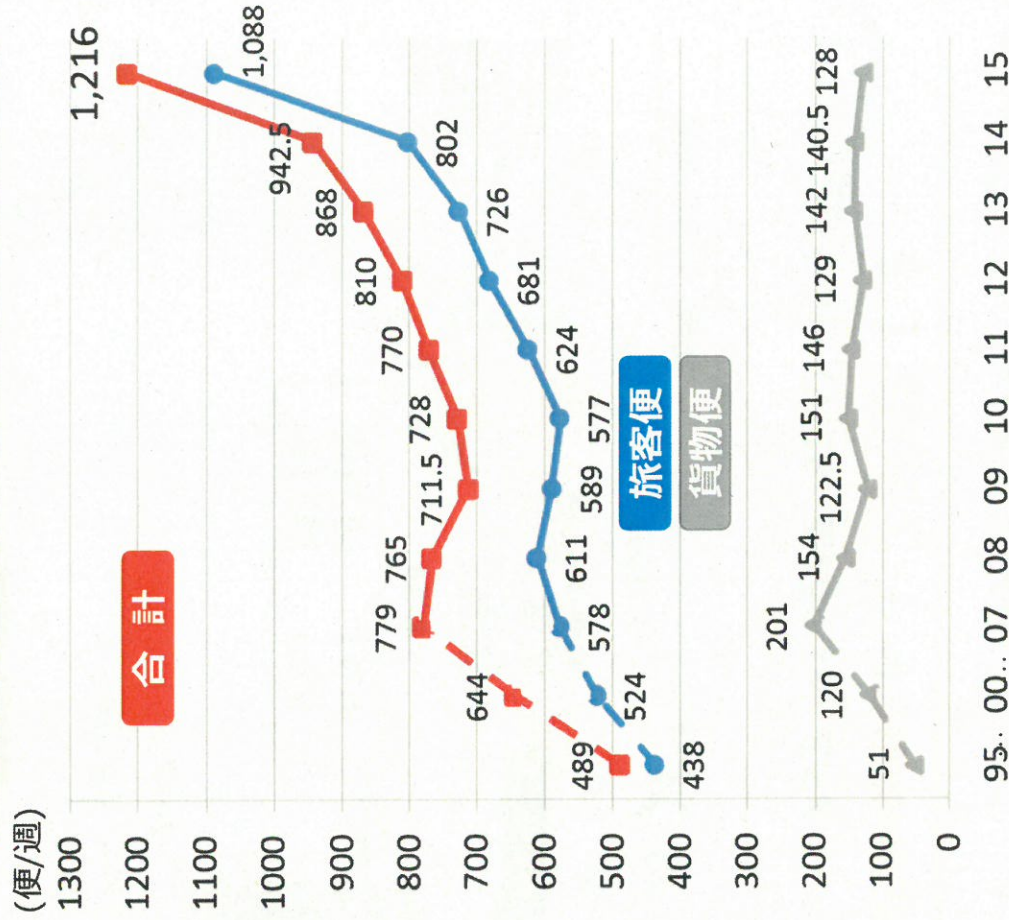
関西国際空港における国際線便数の推移



国際線（夏）の就航便数の推移



国際線（冬）の就航便数の推移

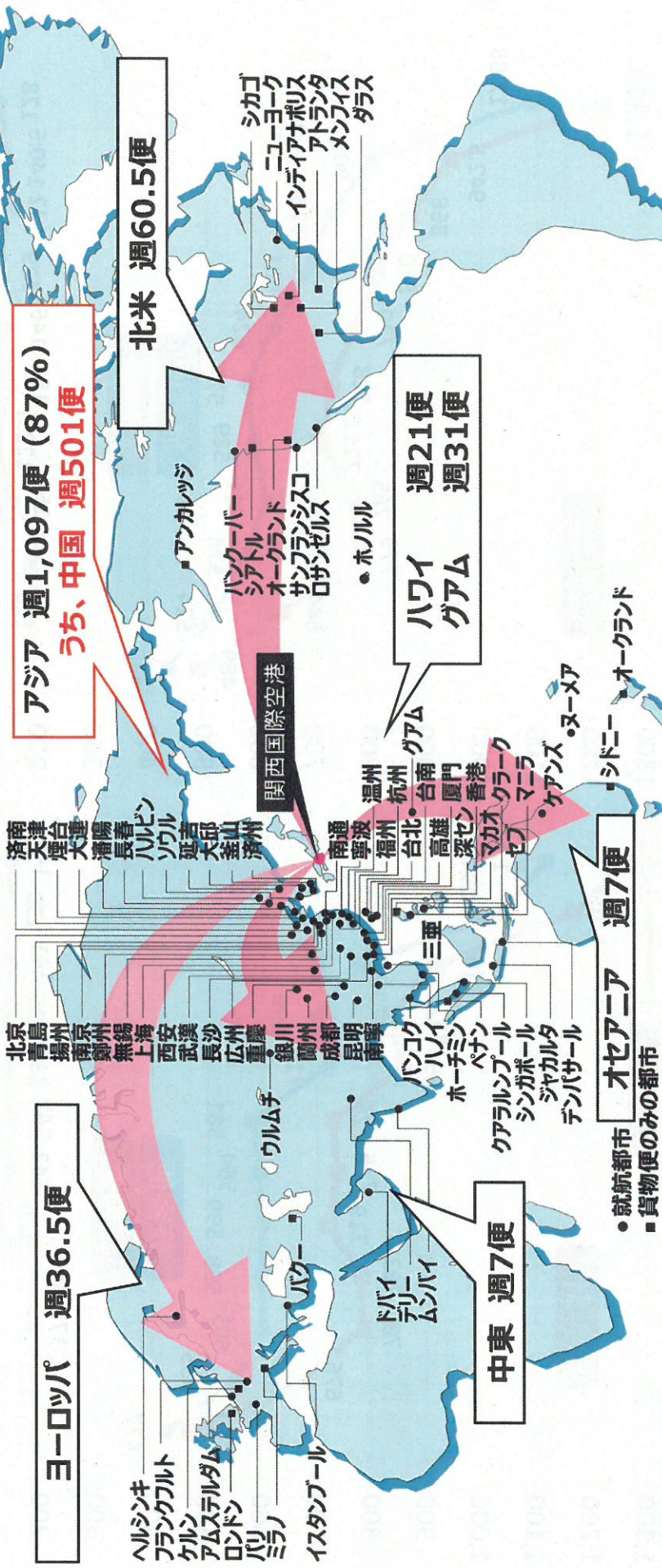


※各年度の値は、ピーク月における実績（2016年夏スケジュールは計画）値。

関西国際空港の国際線ネットワーク (2016年夏期)



2016年夏スケジュールは、夏・冬通して開港以来最高の、**1,260便**!!



就航国<地域>

アメリカ、<グアム>、カナダ、イギリス、ドイツ、オランダ、フランス、イタリア、フィンランド、アゼルバイジャン、トルコ、アラブ首長国連邦、韓国、中国、<台湾>、フィリピン、ベトナム、タイ、マレーシア、シンガポール、インドネシア、インド、オーストラリア、ニュージーランド

	旅客便	貨物便	合計
就航会社数	68	16	78
就航国(地域)数	20	20	24
就航都市数	68	43	84
就航便数(便/週)	1,115	145	1,260

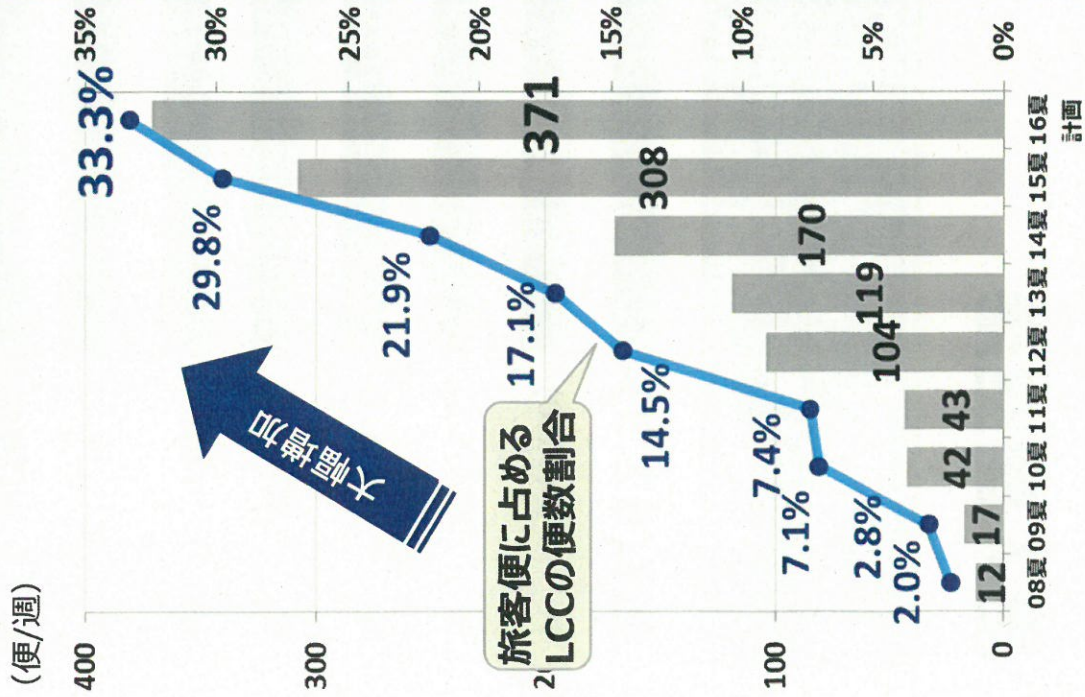
※ピーク時(9月)計画。

関西国際空港における国際線LCC就航状況

18社 24都市 371便/週 (9月計画)



関空における国際線LCC便数の推移
(夏スケジュールリリース時点における9月計画)



出入国空港



関西国際空港から帰国するお客様のうち、約74%は関西国際空港から入国しており、昨年同期の62%と比べて約10ポイント上昇。

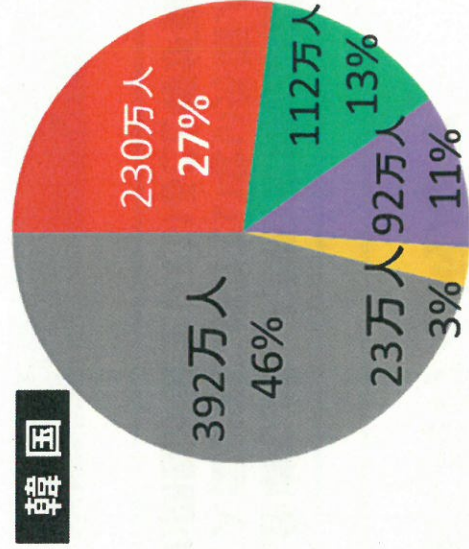
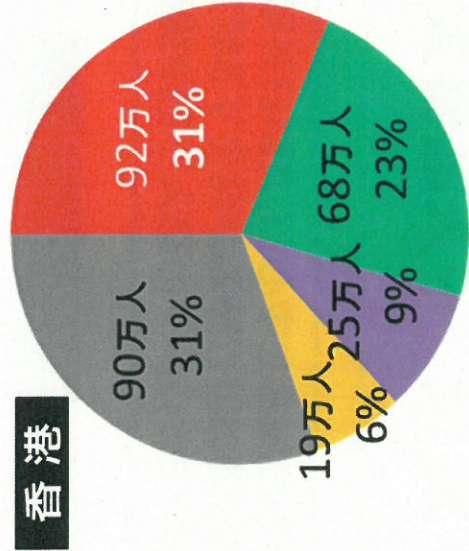
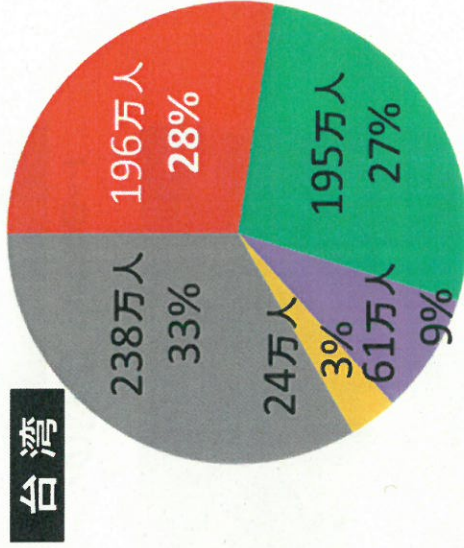
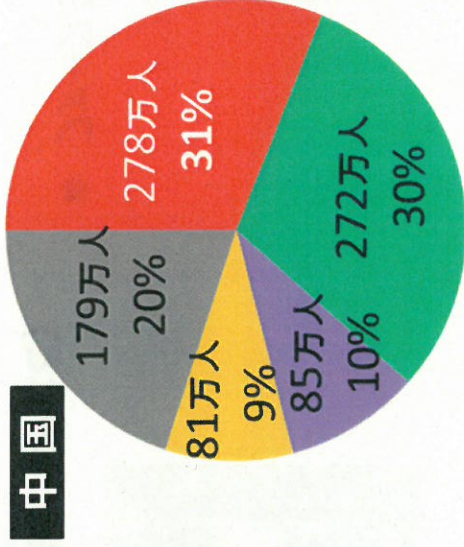
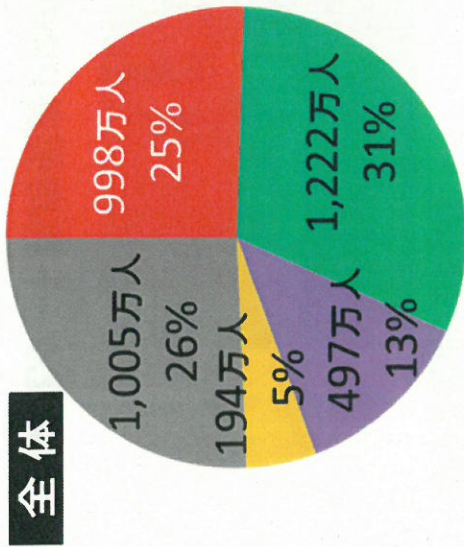
「関空イン・関空アウト」の割合は中国、香港がほぼ横ばいであるのに対し、それ以外の地域では大きく伸びており、「関西」の人气が高まっていることが見える。



外国人出入国者数のシェア（2015年1月～12月）



■ 関空 ■ 成田 ■ 羽田 ■ 中部 ■ その他



※出典：法務省出入国管理統計

インバウンド対策 ～入国審査場における対応～



課題：中国方面からの旅客を中心とした訪日外国人急増により、入国審査場の混雑が深刻化し、平均40～50分の待ち時間が発生する状況。入国審査に慣れていない外国人が急増したことにより、入国（ED）カードの記入不備や言葉の問題が発生していること等が要因と考えられる。

当社主体の対応策

- 入国審査場において、中国語対応の案内スタンプを追加配置



国主体の対応策（一部 出国審査場を含む）

- 出入国審査場における自動化ゲート増設



- 自動化ゲート利用促進PRの協力(HPなど)



- ファーストレーンの設置（3月30日～）



インバウンド対策 ～ 保安検査場・出国審査場における対応 ～



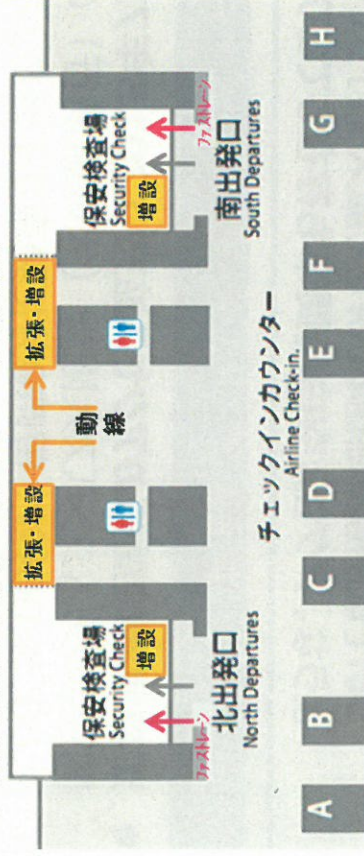
課題：保安検査場 - インバウンド増加により、検査手荷物や消費税免税拡大による液体物持込が増加、一人当たりの検査所要時間が拡大。特に今年の春節・花見時期には、長蛇の列ができ、検査場の通過に30～60分程度の時間を要した。

出国審査場 - ピーク時には全9ブースフルオープンするも、最大約500人程度が滞留。4階保安検査場への入場を一時的にストップすることが多発。

※航空会社では、便の遅延や旅客乗り遅れが度々発生。

対応策

● 国際線保安検査場のブース増設



● エリアマネージャの配置 (2015年7月1日～)



ファストレーン

インバウンド対策

～深夜・早朝アクセスの拡大～



課題：昨年度から深夜・早朝時間帯の到着便が増加し、今後も更なる増便が予想される。アクセスについては路線の就航に併せて拡大を行っているところではあるが、午前2時～5時の時間帯のような、アクセス空白時間帯も存在しており、早急な対策が必要。

対応策

- **深夜早朝時間帯のアクセス拡充 (2015年7月1日～)**
 閑空発のリムジンバス大阪線 (大阪駅前行) の運行ダイヤを見直し、0:00、1:00、2:00、3:00、4:00、5:00発と、毎時0分に発車する分かりやすい運行ダイヤに変更。24時間いづれの時間帯でも1時間に1本は大阪市内へ向かうリムジンバスが走る環境を整備。また、10月1日から、1:30発のなんば線を新設。

(変更前)

発車時刻	目的地
23:45	大阪
0:30	なんば
0:45	大阪
1:45	大阪
空白時間	
5:00	大阪

(変更後)

発車時刻	目的地
0:00	大阪 (ダイヤ変更)
0:30	なんば
1:00	大阪 (ダイヤ変更)
1:30	なんば (新設)
2:00	大阪 (ダイヤ変更)
3:00	大阪 (新設)
4:00	大阪 (新設)
5:00	大阪



この間、3便の旅客便が到着(6月時点)

(発車時刻はT1発車時刻)

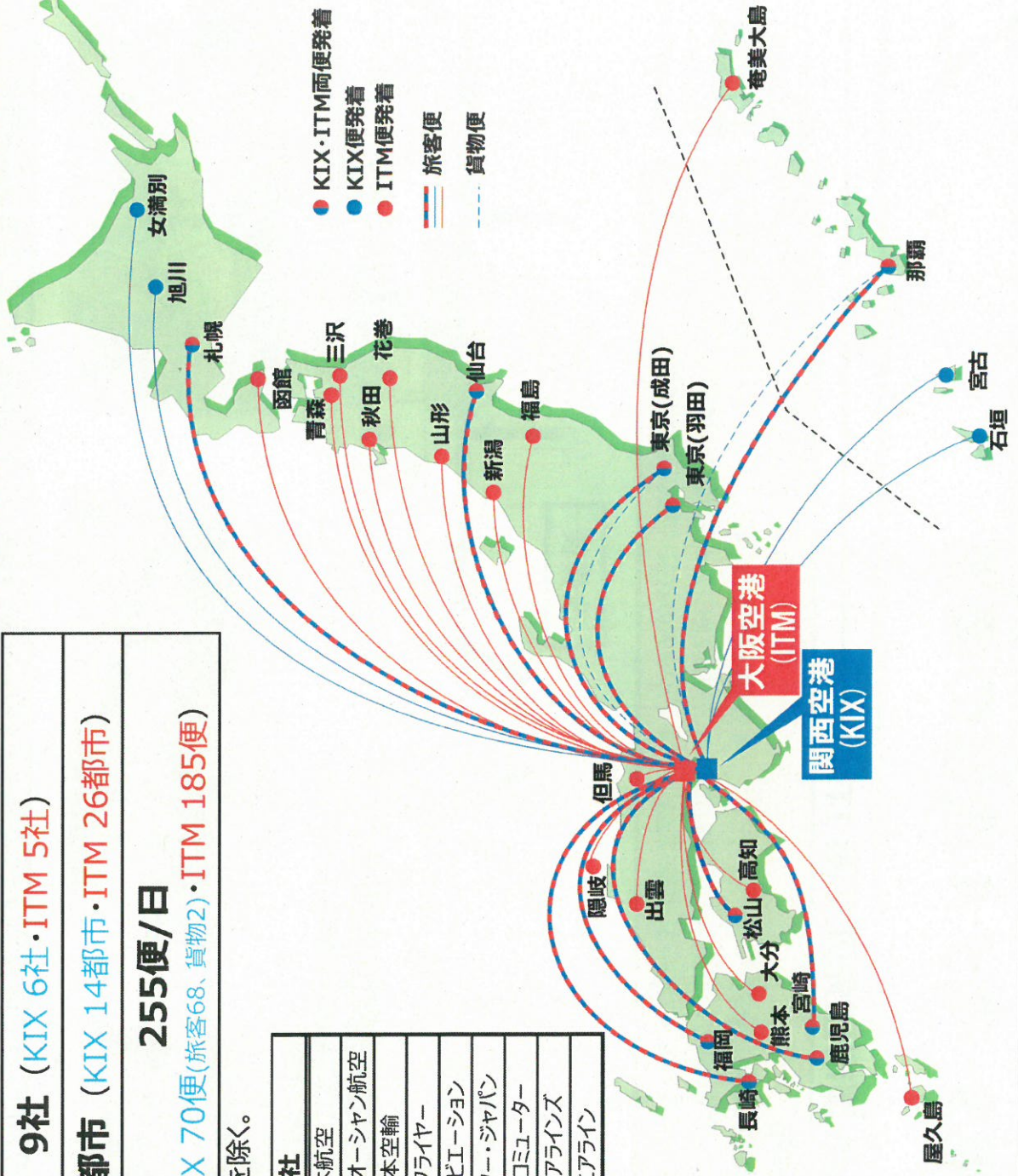
関西国際空港と大阪国際空港の国内線ネットワーク (2016年夏期)



航空会社数	9社 (KIX 6社・ITM 5社)
就航都市数	30都市 (KIX 14都市・ITM 26都市)
就航便数	255便/日 (KIX 70便(旅客68、貨物2)・ITM 185便)

※ピーク時(7月)計画。臨時便を除く。

KIX	ITM	航空会社
★	★	JAL 日本航空
★		JTA 日本トランスオーシャン航空
★	★	ANA 全日本空輸
★		SFJ スターフライヤー
★		APJ ピーチ・アビエーション
★		JJP ジェットスター・ジャパン
	★	JAC 日本エアコミューター
	★	IBX IBEXエアライズ
	★	AHX 天草エアライン



大阪国際空港ターミナル改修の概要

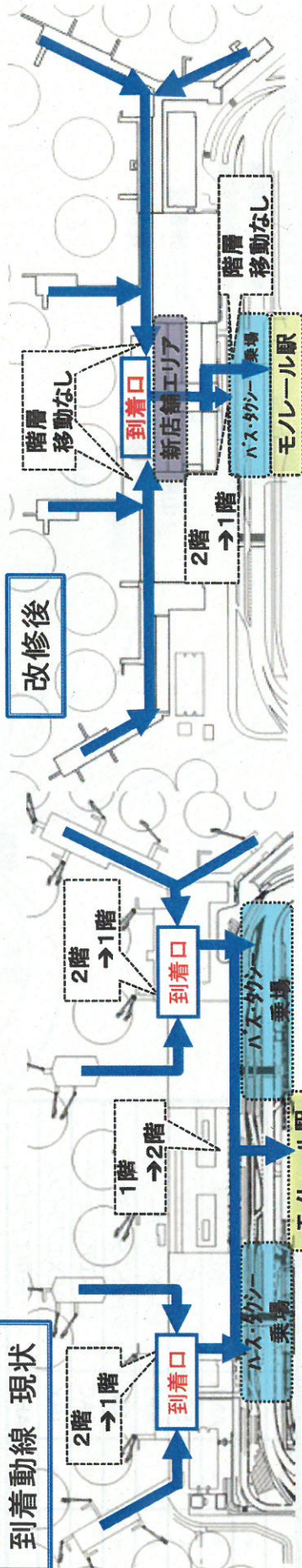


「Speedy & Smart 都市型先進空港 ITM」

到着口をビル2階中央へ集約

- 2か所に分散していた到着口を2階中央に集約
- ペダストリアンデッキの改良(再配置)との接続を改善
- ビル中央の飲食・物販店舗の全面リニューアルを実施
- 動く歩道を大幅に増設し、スムーズな歩行を提供
- 小型機フィンガーの新設で、機材の小型化に対応
- ビル中央の飲食・物販店舗の全面リニューアルを実施

【改修スケジュール】
 ・2018年春
 中央エリア先行オープン
 ・2020年8月
 グランドオープン
 (2020年3月概成)



イメージ



イメージ



イメージ

ラウンジ空間のリフレッシュ

- ゲートラウンジ&店舗の全面リニューアルにより、くつろぎの空間を提供
- 開放感のある到着ロビーは、出迎えも楽しく店舗と一体化

魅力的な店舗展開 (中央2階・3階)

- 広くなった開放型の店舗 (2階) と上質な空間の個店 (3階) を展開
- 大阪・関西の魅力溢れる食事と銘品を提供

地域との共生、安全安心の強化

- 飛行機が間近に見える屋上展望デッキを拡張
- 全館の改修により、耐震性、防火性、避難性を強化